ストーブ火災に御注意！ – 西日本防災システム

寒さが厳しくなり、暖房機を使用する時間や部屋が増えると共に、暖房機を原因とする火災が

増加する傾向にあります。使い方に注意をするだけで防ぐことが出来ます！！

総件数は減少傾向ですが、全体に占めるストーブ火災の割合は大きいです。

ストーブ火災発生状況

平成18年	平成19年	平成20年	平成21年	平成22年	年
1,927	1,587	1,684	1,457	1,467	件数

石油ストーブの注意点

● 火がついたまま　給油しては　いけません！
必ず火を消してから　作業！

電気ストーブの注意点

● ストーブの熱で洗濯物を乾かしてはいけません！
ストーブの近くで布団を敷いて寝ては　ダメ！

◎ どちらのストーブにも共通していること
ストーブの近くで遊ばない！　　着火中に動かさない！

出火原因の主なもの

1. カートリッジタンクのふたの締め方が不完全で、漏れた灯油に引火した。
2. 可燃物が接触、過熱して着火した。

3. ガソリンを誤って給油したため、異常燃焼し、出火した。
4. 洗濯物等の乾燥に使用し、洗濯物等が落下等して着火した。

火災を防ぐ3ケ条

1. 給油する時や就寝する時は　必ず火を消しましょう
2. 燃えやすい物（カーテン等）の近くで暖房機を使用しないようにしましょう
3. エアゾール缶などを暖房機の近くに置かないようにしましょう

これらを守って残りの冬を乗り切りましょう！

西日本防災システム
NISHINIHON BOHSAI SYSTEM Co., Ltd
http://www.nbs119.co.jp/

弊社top pageへ